



常陸太田市

議会だより

Hitachiota City Council

No.171

令和5年2月

常陸太田市議会



開発が進む常陸太田市東部地区
(撮影日:令和4年12月16日)

主な内容

- 第6回臨時会・第7回定例会議案賛否一覧 .. P 2～
- 一般質問 P 5～
- 議案質疑 P 4
- 常任委員会審査 P 10

第6回臨時会・第7回定例会

提案理由説明(要旨)



宮田 達夫 市長

第6回臨時会(10月21日)はワクチン接種等に係る補正予算の専決処分1件、価格高騰緊急支援給付事業等の補正予算1件であります。

第7回定例会(12月1日～12月15日)は、条例の一部改正3件、条例の整備1件、条例の廃止2件、指定管理者の指定9件、土地の取得1件、字の区域の変更1件、物品購入契約1件、補正予算6件、合せて24件であります。

9月定例会において継続審査となりました議案第85号につきましては、閉会中に慎重かつ熱心なご審議をいただいておりますこと、重ねまして感謝を申し上げます。

なお、議会最終日に、条例の一部改正1件、補正予算1件を追加提案する予定です。条例の一部改正は、人事院勧告に基づき、国に準じて給与を改正するもので、補正予算はこの改正に伴うものです。国会審議の状況を踏まえまして追加提案をしまいたいと考えておりますので、併せまして、よろしくお願ひ申し上げます。

第6回臨時会・第7回定例会 議案賛否一覽

△全会一致で可決した議案▽

| | | | | |
|--|------|--------|-----------|------|
| 議案第93号 | | 第7回定例会 | 付託 委員会 | 議決結果 |
| 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備について | 総務 | | | |
| 議案第92号 | | 第6回臨時会 | 付託 委員会 | 議決結果 |
| 常陸太田市立幼稚園設置条例の一部改正について | 文教民生 | | | |
| 報告第15号 | | 第6回臨時会 | 付託 委員会 | 議決結果 |
| 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度常陸太田市一般会計補正予算(第7号)) | 本会議 | | | |
| 議案第89号 | | 第7回定例会 | 付託 委員会 | 議決結果 |
| 令和4年度常陸太田市一般会計補正予算(第8号)について | 本会議 | | | |

| | | | |
|---------|--|------|------|
| 議案第94号 | 常陸太田市里美地区学校建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について | 文教民生 | 原案可決 |
| 議案第95号 | 常陸太田市ふれあいほーむの設置及び管理に関する条例の廃止について | 文教民生 | 原案可決 |
| 議案第96号 | 常陸太田市高齢者生産活動センターに係る指定管理者の指定について | 文教民生 | 原案可決 |
| 議案第98号 | 常陸太田市里美歯科診療所に係る指定管理者の指定について | 文教民生 | 原案可決 |
| 議案第99号 | 常陸太田市宮里美斎場に係る指定管理者の指定について | 文教民生 | 原案可決 |
| 議案第100号 | 常陸太田市水府竜神観光施設、水府ふるさとセンター、水府竜神ふるさと村、水府観光物産館及び水府竜の里公園に係る指定管理者の指定について | 産業建設 | 原案可決 |

議案質疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからない疑問点を問うことです。

議案第89号 令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第8号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億7,474万8千円を追加し、総額を271億2,301万2千円とするもの）

問1 小規模農家支援金2,950万円の対象件数は、小規模農家1,500件としているが、その内訳について伺いたい。

答1 2020年農林業センサスの農産物販売規模別経営体数を元に、販売農家数約2,000件から、自給的農家300件と、既に農業者支援事業の支給対象となっている認定農業者等200件を除いた1,500件を見込んでいる。内訳は、支給額1万円を1,200件、5万円を250件、10万円を50件見込んでいる。

問2 賃上げサポート補助の60万円について、生産性の改善や賃金引き上げに取り組んだ市内事業者はいくつあるのか伺いたい。

答2 現在、市内で1件の申請があることを確認している。国の事業完了期限が令和5年3月までとなっていることから、5件分の予算を計上している。

議案第103号 常陸太田市農畜産物等加工施設に係る指定管理者の指定について

（常陸太田市農畜産物等加工施設の指定管理者を一般財団法人里美ふるさと振興公社に指定するもの）

問1 現在のチーズ工場の製造体制について伺いたい。

答1 製造技術者が1名、パートタイマー5名、計6名体制で製造している。

議案第108号 令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億6,880万1千円を追加し、総額を273億9,181万3千円とするもの）

問1 農地利活用推進費407万3千円について、新たに主食用米から飼料用米に取り組んだ面積と人数について伺いたい。

答1 当初、飼料用米への取り組み面積を300haと見込んでいたところ、転作面積は342ha、取り組み人数が113人となったことから、面積は42ha、人数は10人の増となった。

議会について教えて
シリーズ②

議案の修正とは？

第7回定例会では、議案第85号が修正可決されました。そこで、今回は議案の修正について解説します。

市長から議会に、議案（条例の制定・改廃等）の提出があった場合、本会議及び常任委員会等で審査し、議決を行います。議案の内容に対し、議員（委員）は必要に応じて議案を修正することができます。議案の修正を行う場合、その議案の目的の範囲内において、修正案を添えた「修正動議」を提出することとなります。



根本 仁
議員

問1 競技団体との協議の進捗状況等、プロのリーグ戦開催の見通しと物価高騰を踏まえたコスト管理強化について伺いたい。

答1 **教育部長** 整備基本計画策定の段階から競技団体の代表者を検討委員に選定し意見を伺うとともに、競技団体にヒアリングを行い、詳細な条件等を基本設計の中に反映させている。バスケットボールのB1リーグについては、公式戦の開催は難しい旨を示

問1 将来を見据えた新総合体育館の整備を
問2 送迎バスの園児置き去り事故防止に万全を

されておりプレシーズンマッチなどの誘致を働きかけている。バレーボールのVリーグについては、引き続き関係者との連携を密にして情報収集を行い、実施設計で対応可能なものについては検討していく。

本年4月から新体育館建設準備室を設け、コスト管理しながら基本設計を進めた。実施設計についても必要な機能を確保しつつ、整備費のコスト縮減に努めていく。

問2 幼稚園やこども園の送迎バスにおける園児の置き去り事故防止の取組について伺いたい。

答2 **教育部長** 現在、バス事業者に業務委託し、4園が送迎バスを利用している。運行の際、運転手と添乗員を配置し、園が定めた通園バスマニュアルに基づき、園とバス事業者の共通認識のもと、置き去り防止に取り組んでいる。具体的には、園児が乗降

車する時、車内消毒の時、入庫時の3回、名簿で確認している。連絡がなく園児が欠席している場合は、保護者に電話等で連絡し、連絡が取れない場合は園児宅を訪問している。送迎バスの安全装置の設置については、国が令和5年4月からの義務化を示しており、具体的な内容の決定を受け、早急に対応していく。



鴨志田 悟
議員

問1 移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、特定の地域に多様な形で関わる「関係人口」は、地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待でき、ひいては移住にもつながる。そこでウイズコロナにおける関係人口の創出・拡大に向けた取り組みを伺いたい。

答1 **企画部長** 内閣府の事業を活用し、令和2年度から2

問1 ウイズコロナにおける関係人口の創出・拡大は
問2 豊かなまちづくりにつながる文化財の保存・活用を

カ年にわたり、「お試しワーケーション」をかなさ笑楽校において実施した。今年度からは指定管理者の実施事業へ移行し、本市の自然や民間施設等の特性を活かしたメニューを作成し進めている。

また、定住を目的としたお試し居住事業や空き家バンク事業において、農業体験や地域交流を体験することや、農地付きの物件の提供により、関係人口の拡大にも寄与できると考える。

問2 市の指定文化財等の保存・活用の現況について伺いたい。

答2 **教育部長** 現在、国指定文化財が7件、国選択文化財が1件をはじめ、合計175件の指定文化財を有している。文化財は活用することにより、その価値がさらに高まるとともに、市民の文化財に対する意識も高まり、まちづくりへとつながるものと認識する。文化財の活用事業として、

毎年10月、文化財の虫干しを兼ねて一般公開する「指定文化財集中曝涼」や、郷土資料館梅津会館における「企画展」の開催により、普段目にするのできない文化財に触れる機会を設け、市民の文化財保護意識の高揚、交流人口の拡大につなげている。

【鴨志田 悟 議員 質問事項】

- ウイズコロナにおける人口減少対策について
- 農村環境の保全について
- 文化財の保存・活用について



【根本 仁 議員 質問事項】

- 新総合体育館整備について
- 幼稚園、こども園の送迎バスの安全確保について
- 民間集合賃貸住宅の助成制度について





石川 剛
議員

問1 本市にある大小合わせた73カ所の公園の中には、子どもたちなど地域の方々の利用頻度が低く、十分に活用されていない公園もある。公園の利用促進につなげるにはどのように活用していくべきか本市の考えを伺いたい。

本市にある大小合わせた73カ所の公園の中には、子どもたちなど地域の方々の利用頻度が低く、十分に活用されていない公園もある。公園の利用促進につなげるにはどのように活用していくべきか本市の考えを伺いたい。

答1 建設部長 地元自治会やボランティア団体と公園管理協定を締結し、自分たちの公園であるという意識と愛着を持っていただくことで、利用促進につながる。



森山 一政
議員

問1 公共施設等総合管理計画の中の3つの温浴施設について1施設ごとの売り上げ、経費及び収支状況、特色やプラス要因・マイナス要因は何か。これらを踏まえて市民の健康増進や福祉の向上を基本に今後どのような運営方針で進めていくのか伺いたい。

公共施設等総合管理計画の中の3つの温浴施設について1施設ごとの売り上げ、経費及び収支状況、特色やプラス要因・マイナス要因は何か。これらを踏まえて市民の健康増進や福祉の向上を基本に今後どのような運営方針で進めていくのか伺いたい。

答1 商工観光部長 温浴施設について、はじめに水府地区の竜っちゃん乃湯の売り上げは、令和元年度は3648万5千

円、今年度の上半期は950万5千円。支出は、令和元年度は5174万2千円、今年度の上半期は1712万8千円。収支状況は、指定管理料を含めて令和元年度は455万7千円の赤字、今年度の上半期は227万3千円の赤字。

次に里美地区のぬく森の湯の売り上げは、令和元年度は7452万1千円、今年度の上半期は2861万7千円。支出は、令和元年度は8297万3千円、

今年度の上半期は3311万7千円。収支状況は、令和元年度は845万1千円の赤字、今年度の上半期は450万円の赤字。

金砂郷地区の金砂の湯の売り上げは、令和元年度は6698万3千円、今年度の上半期は715万6千円。支出は、令和元年度は1億2176万5千円、今年度の上半期は1932万1千円。収支状況は、令和元年度は2314万4千円の赤字、今年度の上半期は116万5千円の赤字。

- 【森山 一政 議員 質問事項】
- 公共下水道事業の不具合について
 - 公共施設等総合管理計画について
 - 新総合体育館整備について

問1 公共施設等の総合管理計画について

問1 公共空間充実の観点から健康遊具の設置を
問2 学校給食費の減額措置を日割り計算で減免を

る取組を行っている。また、4カ所の公園において、自治会が防災倉庫を設置するなど、防災面での利活用も図られている。今後については、公園の整備から数十年が経過していることや、少子高齢化などの影響もあり、利用形態も変化しているものと考えられることから、公園の在り方について、地元自治会の意向や他市の事例を踏まえながら、調査・研究を行っていく。

問2 新型コロナウイルスの感染拡大により、学級閉鎖等で給食を食べていない期間も存在する中で、保護者から徴収した学校給食費の算出方法についての本市の考え方を伺いたい。

答2 教育部長 常陸太田市学校等給食費徴収規則第12条に基づき、学校給食が実施される日において、5日以上連続して給食を欠食した場合に給食費を減免している。連続欠食日数が5日から



9日までは4分の1、10日から14日までは4分の2、15日から19日までは4分の3、20日以上の場合には全額を減額する措置をとっている。令和2年4月から5月にかけて小中学校が休校した際には、保護者からの給食費の徴収は行わなかった。

- 【石川 剛 議員 質問事項】
- 公共空間の充実について
 - 多様性を認め合う社会の実現に向けて
 - 学校給食センターについて





平山 晶邦
議員

問1 旧J T跡地利用の検討・構想を伺う

問1 旧J T跡地は平成29年2月にJ Tから無償譲渡したい旨の申し入れがあり、本市は将来的に少子化・人口減少に資する土地活用が図られるものとしてJ Tの土地を取得した経過がある。私は平成29年6月の議会でも、本市が保有する全ての施設や土地を今後維持・更新していくことが困難になっていく中、新たに土地を所有して行政インフラを整備していくわけであるから、常陸太田市公共施設等管理計画との整合性と旧J

T跡地の利活用プランについて、市民に対して少子化・人口減少対策のための有効な土地活用を示していく必要性がある旨を申し上げた。その時から6年の歳月が経つが、有効な土地活用の内容が示されていない。そこで、現在までに旧J T跡地についてどのような事業検討をされたのか、また、跡地利用の構想について伺いたい。

答 企画部長 検討経過については、本市の定住人口の拡大を図るため、民間活力を活用した住宅用地としての活用に向け、平成30年度に緊急車両通行等のための外周市道の拡幅に係る測量・設計を実施し、太田城跡地埋蔵文化財包蔵地であることから令和元・2年度に文化財発掘調査を実施し、令和4年6月に市民等に対する調査報告会を開催した。現在は関係団体、開発事業者等から専門的な知見も含め利活用に係わ

る意見聴取を行っており、跡地は幼稚園、小・中学校、高等学校に近く、高台に位置し、災害等に配慮した住宅用地であるとの認識が示されている。来年度に向けては、民間活力を活用し、人口減少対策に資する土地活用として、住宅用地としての設計・開発を行う。



【平山 晶邦 議員 質問事項】
●旧J T跡地について



宇野 隆子
議員

問1 補聴器購入への補助制度創設を求める
問2 インボイスは新たな消費税増税、中止を

て伺いたい。

答 保健福祉部長 国において補聴器使用による認知症低下予防の効果を検証する研究がされている。今後の国の施策等の動向を注視していく。

問2 国は2023年10月から消費税のインボイス(適格請求書)制度を実施しようとしている。インボイス制度は、全国約500万人の免税業者や1000万

人といわれるフリーランスに消費税の納税義務を広げるものである。コロナ禍で苦しむ多くの国民にさらに負担を強いる制度を導入しようというもので中止すべきである。インボイス制度の導入によって市内中小企業・小規模事業者が受ける影響と対応について、またシルバー人材センターへの影響について伺いたい。

るよう要請されるなど、従来の取引に影響が出る可能性があるが、事業者が適切に判断できるよう国の動向を注視しつつ、制度周知に努めていく。

保健福祉部長 シルバー人材センターで消費税の負担が増し、運営が困難になると懸念されていたが、今般の制度見直しの動きもあるのが、その動向を注視しつつ、適切に対処していく。

問1 今、65歳以上の高齢者の半数は加齢性の難聴と推定されている。社会活動の減少やコミュニケーションを困難にし、うつ病や認知症の危険因子にもなる指摘されている。しかし「聴こえ」を力バする補聴器の購入費は平均約27万円と、非常に高価で、「少しでも購入費に補助してほしい」という声に添えて、全国で自治体独自に購入費を助成する制度が広がっている。補聴器購入の補助制度の創設を求めることについて

答2 商工観光部長 免税業者が取引先から課税事業者にな



【宇野 隆子 議員 質問事項】
●東海第二原発再稼働問題について
●新型コロナウイルス感染症対策について
●介護保険について ●補聴器購入の補助制度について
●インボイス制度の導入問題について



益子 慎哉 議員

問1

天下野診療所は、地域の人々、特に高齢者には大切な医療施設であり、診療体制の変更は、地域住民に対して十分な説明や要望等を伺い提案なされたのか伺いたい。また、今回提案の診療日、診療時間の短縮では、利用者がさらに減少につながり、指定期間が単年度であれば、状況によっては単年度廃止の可能性もあると思うが、今後の考えを伺いたい。

問1

天下野診療所の指定管理について

答1

保健福祉部長 地域住民への説明については、11月24日に高倉交流センターにおいて、天下野・高倉地区の町会長及び天下野・高倉コミュニティの会長等との懇談会に出席し、現在の天下野診療所の状況について説明した。今後の対応としては、天下野診療所の利用者には、医師から直接、診療日及び診療時間の変更内容について説明し、地域住民に対しては、地区住民が集まる機会に合わせ、丁寧の説明したいと考えている。また次年度の診療体制については医師会と合意した内容のため変更することはできないが、将来的な要望については、その内容を踏まえ検討したい。

単年度の指定管理期間にした理由と今後の考え方については、診療体制が変更されることから、利用者の状況や今後の運営状況を検証する必要があるため、1年間とした。今後、地域の医療を維持・

継続する重要性に変わりないが、新たな診療体制の状況を検証しつつ、適切に判断したい。



深谷 渉 議員

問1

少子化対策では、妊娠期から出産・子育てまで身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援がこれから重要である。子育て世代包括支援センターでの、妊娠から出産までの相談体制の現状と課題について伺いたい。

問2

妊娠から出産までの相談体制の充実について
魅力ある歴史や文化の醸成と発信について

延べ214件、来所による窓口での相談が延べ171件、オンラインによる相談が延べ22件、助産師が自宅などを訪問する助産師などでも相談が延べ149件である。

職員のスキルアップを図り、適切に対応することが重要であると考えている。

問2

新たな大型商業施設の開業に伴い、人の流れも変わり、新たに市外から本市を訪れる人も多くなる。その人たちに、本市の魅力ある歴史や文化を発信し、興味を抱いてもらえれば、関係人口を増やす切っ掛けにもなる。歴史・文化の醸成と発信について伺いたい。

答2

教育部長 本市には古墳、史的建造物や金砂田楽、都々一坊扇歌生誕の地等、様々な歴史・文化資源が多数存在し、これらの資源の活用により市民の歴史・文化の醸成に努めている。また、郷土資料館において市の歴史・文化に関係するテーマの企画展や講演会を開催し、歴史・文化の普及啓発と新たな資源の発掘に取り組み、情報発信に努めている。

答1

保健福祉部長 センターには専任の保健師が2名配置されており、相談支援の実績は、令和3年度は、電話による相談が

延べ214件、来所による窓口での相談が延べ171件、オンラインによる相談が延べ22件、助産師が自宅などを訪問する助産師などでも相談が延べ149件である。

新たな大型商業施設の開業に伴い、人の流れも変わり、新たに市外から本市を訪れる人も多くなる。その人たちに、本市の魅力ある歴史や文化を発信し、興味を抱いてもらえれば、関係人口を増やす切っ掛けにもなる。歴史・文化の醸成と発信について伺いたい。

本市には古墳、史的建造物や金砂田楽、都々一坊扇歌生誕の地等、様々な歴史・文化資源が多数存在し、これらの資源の活用により市民の歴史・文化の醸成に努めている。また、郷土資料館において市の歴史・文化に関係するテーマの企画展や講演会を開催し、歴史・文化の普及啓発と新たな資源の発掘に取り組み、情報発信に努めている。

【深谷 渉 議員 質問事項】

- 出産・子育て支援について
- 政策立案の手法について
- 歴史・文化のまちの醸成について



【益子 慎哉 議員 質問事項】

- 常陸太田市天下野診療所の指定管理について



議会トピックス

議会改革を推進しています

常陸太田市議会では、9人の委員で構成する「議会改革推進会議」を設置し、議会改革を推進しています。推進会議は、これまでにタブレット端末の導入による議会の効率的な運営など、時代に即した改革を牽引してきました。今後は、監視機能強化など、更なる議会改革を進めてまいります。

議会改革推進会議



| | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 委員 長 | 高星 勝幸 | 副委員 長 | 成井小太郎 |
| 委 員 | 宇野 隆子 | 委 員 | 高木 将 |
| ” | 益子 慎哉 | ” | 平山 晶邦 |
| ” | 菊池 勝美 | ” | 森山 一政 |
| ” | 鴨志田 悟 | | |

東海第二発電所を視察しました

11月25日、議員研修会として、東海第二発電所を視察しました。発電所では、福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえ、津波や地震に備えるための防潮堤や、緊急時の海水ポンプに係る工事などについて説明いただき、安全性向上対策工事全般について理解を深めることができました。



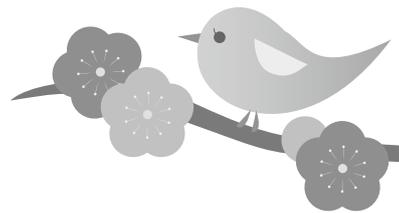
要望書を市長に提出しました

公共下水道の不適切事案が市民の行政への信頼を著しく失墜させたことを踏まえ、今後、二度と同様な事案が発生しないよう、12月1日、宮田達夫市長に対し、「公共下水道事業における不適切事案に関する要望書」を提出しました。要望書では、今回の不適切事案について猛省を求めるとともに、事業運営におけるチェック体制の見直しや、執行環境の充実・改善などを要望しました。



議員報酬を削減しました

常陸太田市議会では、公共下水道事業における不適切事案に関し、議決機関としての市議会の反省と、社会的信用の回復に資することを目的に、第7回定例会において議員報酬の削減について議員提案し、全会一致で可決され、1月1日から施行されました。これにより議員報酬は令和6年3月までの1年3カ月の期間、2%削減となります。



総務委員会

総務委員会では、条例の一部改正2件、条例の整備1件、字の区域変更1件、物品購入契約1件、補正予算1件、計6件の審査を行い、全会一致により1議案を修正可決、5議案を原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第85号 常陸太田市職員給与に関する条例等の一部改正について

（公共下水道事業の不適切対応により発生した不具合等への対策費用や社会的信用の回復に資することを目的に特別職及び職員の給与を減額するため、関係条例の一部を改正するもの）

問 今回のような事案はレアケースと認識している。執行部においての認識を伺いたい。

答 今後、このようなことが二度と起こらないように、管理職のスキルアップと指導力の向上を図るため、各種研修を充実させ、再発防止に真摯に取り組んでいく。

意見 職員の生活にかかわる条例であることから慎重な議論と理解が必要であるため、5回にわたり総務委員会協議会を開催し話し合いを続ける。

てきた。

また、市長からも意見聴取を行い、給与削減について、法的には問題がない旨の回答を顧問弁護士及び総務省から得ているということ、さらに、職員組合からも意見聴取し、執行部と職員組合の合意締結に瑕疵がなかったことを理解している。

議案第85号 常陸太田市職員給与に関する条例等の一部改正についての修正案

（議案に記載されている令和4年10月1日の文言を、令和5年1月1日に修正するもの）

意見 給与減額の期間が原案のとおり1年6カ月である場合、期間が3カ年度にまたがり、長期にわたる印象から、職員のモチベーション低下を危惧し、給与減額の期間を3カ月短縮する。



【委員会構成】

| | |
|-----------|----------|
| 委員長 菊池 勝美 | 委員 平山 晶邦 |
| 副委員長 茅根 猛 | 委員 深谷 涉 |
| 委員 後藤 守 | 委員 鴨志田 悟 |

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正2件、条例の廃止2件、指定管理者の指定5件、補正予算1件の審査を行い、付託された10議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

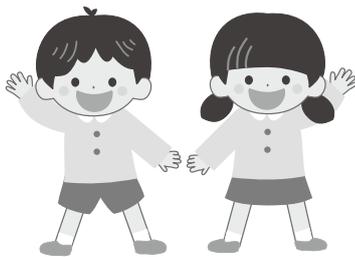
▼主な質疑応答

議案第92号 常陸太田市立幼稚園設置条例の一部改正について

（常陸太田市立世矢幼稚園及び常陸太田市立久米幼稚園の閉園に伴い、本条例の一部を改正するもの）

問 世矢幼稚園、久米幼稚園が閉園することに伴い、保護者への対応について伺いたい。

答 保護者へ意向調査を行い、希望する幼稚園等に転園できるよう、子ども福祉課と連携しながら進めている。



議案第94号 常陸太田市里美地区学校建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について

（基金の運用を終了するため、本条例を廃止するもの）

問 条例の廃止の理由について伺いたい。

答 本基金は、地方債の償還に充当してきたが、今年度償還すると基金残高が0となるため廃止するものである。

議案第96号 常陸太田市高齢者生産活動センターに係る指定管理者の指定について

（常陸太田市高齢者生産活動センターの指定管理者を公益社団法人常陸太田市シルバー人材センターに指定するもの）

問 現在の高齢者生産活動センターの活動状況について伺いたい。

答 現在の高齢者生産活動センターの会員数は18人であり、平均年齢72歳の高齢者が、漬物類やわら工芸品、木工製品などの製造販売を行っている。

【委員会構成】

| | |
|------------|----------|
| 委員長 小室 信隆 | 委員 高木 将 |
| 副委員長 益子 慎哉 | 委員 藤田 謙二 |
| 委員 宇野 隆子 | 委員 根本 仁 |

産業建設委員会

産業建設委員会では、指定管理者の指定4件、土地の取得1件、補正予算4件の審査を行い、付託された9議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第100号 常陸太田市水府竜神観光施設、水府ふるさとセンター、水府竜神ふるさと村、水府観光物産館及び水府竜の里公園に係る指定管理者の指定について
 (常陸太田市水府竜神観光施設外4施設の指定管理者を株式会社水府振興公社に指定するもの)

問 募集方法が非公募である理由と、今後の募集方法等、民間のノウハウ等を取り入れる等の考え方について伺いたい。

答 地域の団体の特性を活かすことで、事業の効果がより期待できることから非公募としている。また、今後については、施設の維持管理業務・内容等を注視しながら検討していきたい。

議案第103号 常陸太田市農畜産物等加工施設に係る指定管理者の指定について
 (常陸太田市農畜産物等加工施設

の指定管理者を一般財団法人里美ふるさと振興公社に指定するもの)

問 2年に1回開催されている国産ナチュラルチーズのコンクールであるジャパン・チーズ・アワードでモツツアラが金賞を受賞されたが、今後どのような戦略で販路拡大を含め売上向上に努めていくのか伺いたい。

答 製造技術をさらに向上させ、製造ロットを増やしていきたい。さらに受賞結果を各種媒体を通じて情報発信し、レストラン等の取引先との信頼関係を深め、その先の販路が拡大できるよう、関係機関と連携し、常陸太田市のブランド品として販路拡大に取り組んでいきたい。



【委員会構成】

- 委員長 森山 一政
- 副委員長 高星 勝幸
- 委員 深谷 秀峰
- 委員 成井小太郎
- 委員 石川 剛

令和4年第7回定例会 議員提案審査結果

議員提案

| 件名 | 提出者 | 結果 |
|---|--|------|
| 【議員提案第5号】 常陸太田市議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について | 提出者 茅根 猛 賛成者 高木 将、高星 勝幸、菊池 勝美、小室 信隆、森山 一政 | 原案可決 |

行政視察にお越しいただきました



| 月日 | 議会名 | 主な視察項目 |
|----------|-----------|----------------------------------|
| 10月5日(水) | 福島県須賀川市議会 | 道の駅ひたちおおたを拠点とした自動運転実証実験の取り組みについて |
| 〃 12日(水) | 新潟県加茂市議会 | ごみ減量化及び資源化の取り組みについて |
| 〃 14日(金) | 大分県臼杵市議会 | 小・中学校一貫教育学校でのICTを活用した教育の取り組みについて |
| 〃 19日(水) | 埼玉県日高市議会 | 子育て施策について |
| 〃 24日(月) | 宮城県蔵王町議会 | 子育て支援への取り組みについて |
| 〃 26日(水) | 埼玉県坂戸市議会 | 常陸太田市カーボンニュートラル推進基金の設置について |

3月定例会開催のお知らせ

◇日程 3月3日(金)～23日(木) ◇場所・時間 市役所4階議場 午前10時～

| 月日 | 会議 | 事項 | 月日 | 会議 | 事項 |
|---------|-------|---------|--------|-------|-------------|
| 3月3日(金) | 本会議 | 開会・議案説明 | 13日(月) | 常任委員会 | 文教民生委員会 |
| 7日(火) | 本会議 | 一般質問 | 14日(火) | 常任委員会 | 産業建設委員会 |
| 8日(水) | 本会議 | 一般質問 | 16日(木) | 特別委員会 | 予算特別委員会 |
| 9日(木) | 本会議 | 議案質疑 | 17日(金) | 特別委員会 | 予算特別委員会 |
| 10日(金) | 常任委員会 | 総務委員会 | 23日(木) | 本会議 | 委員長報告・採決・閉会 |

議会傍聴にかかる新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い

傍聴される方は、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用や手指消毒、傍聴席では間隔をあけて着席いただきますよう、ご協力をお願いいたします。なお、本会議はインターネット中継(生中継・録画中継)でもご視聴いただけます。

議会運営委員会

10月6日に、議会改革・議会活性化等について審議した。10月14日には第6回臨時会の運営等について、10月21日には第7回定例会の会期等について審議した。11月21日は第1日の日程、議案等委員会付託、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限について、12月1日には一般質問通告者について、12月12日には、最終日の日程、追加議案、議員提案について、審議を行った。



委員長 茅根 猛 副委員長 高木 将
 委員 高星 勝幸 委員 菊池 勝美
 ” 小室 信隆 ” 森山 一政

議会日誌

| | |
|--------|---|
| 10月 4日 | 林活議連交流会 |
| 5日 | 福島県須賀川市議会行政視察 |
| 6日 | 総務委員会協議会・議会運営委員会 |
| 12日 | 新潟県加茂市議会行政視察 |
| 13日 | 文教民生委員会協議会 |
| 14日 | 大分県臼杵市議会行政視察・議会運営委員会・総務委員会協議会 |
| 19日 | 埼玉県日高市議会行政視察・広報委員会 |
| 21日 | 第6回市議会臨時会・議会運営委員会・全員協議会 |
| 24日 | 宮城県蔵王町議会行政視察 |
| 26日 | 埼玉県坂戸市議会行政視察 |
| 27日 | 広報委員会 |
| 11月17日 | 全国市議会議長会地方財政委員会 |
| 21日 | 議会運営委員会・全員協議会・議会改革推進会議・県市議会議長会第1回議員研修会(1日目) |
| 22日 | 県市議会議長会第1回議員研修会(2日目) |
| 25日 | 議員研修会(東海第二発電所)・総務委員会協議会 |
| 12月 1日 | 本会議(開会・議案説明)・議会運営委員会・総務委員会協議会 |
| 5日 | 本会議(一般質問) |
| 6日 | 本会議(一般質問)・総務委員会協議会 |
| 7日 | 本会議(議案質疑)・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会 |
| 8日 | 総務委員会 |
| 9日 | 文教民生委員会 |
| 12日 | 産業建設委員会・議会運営委員会・全員協議会 |
| 15日 | 本会議(委員長報告・採決・閉会) |
| 22日 | 文教民生委員会所管事務調査 |

編集後記

議会だより171号では令和4年第6回臨時会・第7回定例会の主な内容を掲載いたしました。表紙は、建設中の東部土地区画整備事業の上空からの写真です。いよいよ、今年の春に、一部の商業施設が開業します。この事業により、ゆったり、楽しみながら買い物ができる環境はもちろん、働く場の創出や、交流・憩いの場の提供等、新たな常陸太田の魅力アップにつながることを期待しています。

今後も、市民の皆様が、市議会の活動が分かりやすく理解できるよう、議会だよりの編集に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

広報委員会

委員長 深谷 勝美
 副委員長 菊池 勝美
 委員 茅根 信隆
 ” 小室 一政
 ” 森山 剛
 ” 根本 剛
 ” 石川 剛

